

大宮スーパー・ボールパーク基本計画（案）に対する御意見と県の考え方

1 意見募集期間

令和7年3月27日（木）から4月25日（金）まで

2 意見の件数及び提出者数

51件（46人）

3 意見の反映状況の区分

A：既に案で対応済み 4件

B：意見を反映し、案を修正した 33件

C：案の修正はしないが、今後の参考とする 13件

D：意見を反映できなかった 1件

4 配置に関する御意見について

施設の配置については、基本計画（案）で以下の2案を提示しました。

A案：第一公園に球技場（野球場、サッカー場）を整備し、第二公園に多目的競技場を整備する

B案：第一公園に球技場（野球場、サッカー場）、多目的競技場を整備する

今回の御意見および大宮スーパー・ボールパーク基本計画行政推進会議アドバイザーの御意見を踏まえ、水害リスクや交通渋滞対策を今後検討していくことで基本計画についてはA案を採用することとします。

（参考）アドバイザーの御意見

- ・多目的競技場を第二公園に設置することで、第二公園にも新たな賑わいができる。
- ・また、見沼代用水など、周辺をサイクリングする場合の起点となり、広域的な賑わいが生まれる。
- ・A案では第一公園の賑わいエリアがより広く確保でき、賑わいづくりや防災機能の向上が期待できる点で有利である。
- ・A案では産業道路沿いにバス停等を設置できる余地が生まれるため、公共交通機関の利用促進、交通渋滞の緩和に寄与することが期待できる。

5 御意見・提案内容に対する県の考え方一覧

※県の考え方の末尾に記載している項目は基本計画【全体版】に対応

番号	御意見・提案内容	県の考え方	反映状況
1	現在の大宮公園、とりわけ県営大宮公園野球場や、NACK5 スタジアム大宮、大宮双輪場と密集しています。 大宮スーパーボールパークと言う考え方からすると、野球場とサッカー場を中心に考える考え方のようなので、野球場は、やはりプロ野球のフランチャイズが出来る考え方のある球場、サッカー場は、Jリーグの基準を満たす屋根などの工事が必要みたいですが、それぞれ必要な工事をしてもらいたいです。 大宮双輪場ないし競輪場は、個人的な意見としては、大宮第二公園など他の場所に移転して、ドーム型の全天候型競輪場に生まれ変わってもらって、欲を言えば、核シェルターなどの防災施設を兼ね備えた競輪場になってほしいです。 とにかくどの施設も、我々市民が必要だと思える施設になって欲しいです。	配置についてはA案を採用します。 野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 双輪場については、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 多目的競技場を含む各競技施設には、災害時に必要な物資や食料等を保管できるよう検討します。 4. 個別施設の方針（1）競技施設	B
2	ただ近未来的な巨大建造物を密集させて立てればよいわけではない。乱雑な街の中に存在する美しい森のような、淀んだ空気を浄化し一変させるようなアートなエリアになってほしい。 埼玉県に他都県の人々を迎えおもてなしできる、洗練されたシンボルになるべき。	大宮スーパー・ボールパーク構想については、整備コンセプトに基づき整備を進めます。 3. 基本計画（1）整備コンセプト	A
3	駐車場は地下化し、多施設を詰め込まず、緑地スペースに余裕を持たせるべき。スペースが足りず建てられない施設は、他地域に移すか、総面積を拡大させる。 シンボリックな並木道を設ける。桜だけでなく紅葉も見どころにする。地球沸騰化の時代なので、賑わいのみに気を取られることなく、エリ	駐車場は、公園周辺の道路の状況や施設の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 駐車場の構造については、御意見として承ります。 植栽については、魅力的な四季の風景を創出するとともに、みどりが有する多様な機能を積極的に活用します。	C

	アの緑地化、冷却化を優先させる。施設の温度上昇を抑える技術を多く導入させる。	3. 基本計画（5）景観計画、（7）環境配慮計画、（9）交通計画	
4	基本計画の A 案の北側に野球場、南側にサッカー場が一番良いかと考えております。サッカー場はプロサッカーチーム 2 チームが利用することと、今後さらなる人気向上を見込んだ場合、南側がベストだと思います。 野球、サッカー含めて現在は手狭であり、試合当日でも他のサッカーチームのように賑わいを創出するエリアがほぼ無いことと出店もスタジアム内にしか無いことから、なかなか地域に根付く施策が取りづらいのではないのでしょうか。そのためには、A 案のように賑わいエリアを大きく取ることで、氷川神社や大宮公園に来る人達がスポーツを身近に感じるきっかけになるのかと思います。賑わいエリアに野球、サッカーの試合に関連したお店の出店等ができるかと思います。 また、建築には木造を意識するような記載がありました。以下 URL にもある通り、隈研吾氏設計の木造建築は早々に腐ってしまい、補修等に多大な税金を投入することが考えられます。すでに失敗が見えているのだから、将来の県民、市民のためにも木造はやめてコンクリートにし、表面仕上げだけを木目調にすべきだと思います。 ※野球はプロ野球チームを新設のスタジアムに招待し、年に複数回試合を開催して欲しいです。	配置についてはA案を採用します。 新規導入施設・機能については、今後検討します。 その他については、御意見として承ります。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画、（7）環境配慮計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設（2）競技施設以外の施設	B
5	（野球場） 徒歩圏内に 2 つある野球場を統合すべきと考えます。さいたま市営球場は合併のため浦和にもあります。これを機会に、大宮公園の野球場は県営球場に一本化し市営球場は浦和のものを使うようにすべき。 県営球場を最新のプロ野球仕様のボールパークにアップデートしプロ野球や高校野球公式戦を開催、どうしても市営球場の現利用者に代替が必要であるというならば、観客席のないアマチュア向けの野球グ	野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 双輪場については、大宮公園の主要施設に位置付けられており、これらを含むエリアを整備することとしています。整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。	B

ラウンドを県営球場の脇に整備したらどうでしょうか。 （サッカー場） 稼働日数、周囲への騒音、近年の雷雨などの天候不順によるスポーツ興行開催の不安定化を考えると、サッカー場は全面屋根付きの多目的アリーナとすべきと考えます。芝生のピッチはスライドして外に出してプロバスケットボールも開催できると良いと思います。（現在建築中のマレーシアの Shah Alam スタジアムが理想）与野に新アリーナを建てるよりは、スポーツ機能を大宮公園に集約する方が見に行く立場としても助かります。 メインの使用者である大宮アルディージャの意見を取り入れ、サッカー観戦機能分に関しては出資を求めるべきと考えます。 （双輪場） 現在は車券購入者の 8 割がネット購入と言われているので、この施設が大宮の街中にある必要性はないと考えます。街中でないが人を集めたい場所、例えば埼玉高速鉄道の新駅あるいは埼玉スタジアム周辺に移転すればよいのではないのでしょうか。 （施設配置について） 人が集まる施設をアクセスが良い場所にとというのが原則だと思います。もし野球場がプロ野球チームの恒常的なフランチャイズにできるのであれば野球場を第一公園に、そうでなければプロサッカーで使うサッカー場を第一公園に。双輪場は上記のようにアクセス関係ありません。 （お願い） 過去のしがらみや伝統「長嶋茂雄がプレーした」「マラドーナがプレーした」「日本最古の」「現利用者がいるから」「移転先の調整が手間だから」をいつまでも引きずっていると永遠に新しいものに更新できませんので、ロジカルに人の流れをどうすべきか決めて一新していただ	配置についてはA案を採用します。 1. 目的と背景（1）目的 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設	
--	---	--

	きたい。せっかく刷新するならば妥協せずここにしかない日本に誇れるボールパークにしてほしいと考えています。		
6	基本計画の A 案の北側に野球場、南側にサッカー場が一番良いかと考えております。 大宮競輪場は来場が年間 50000 人であり、さいたま市への収益はゼロ、県の収益が 2 億弱かつ来場者の経済効果も疑問がつく状態であるため、大宮競輪場を第二公園へ移設するのが一番大宮及び埼玉の経済活性化かつ賑わい向上につながるものと考えます。 よろしくお願いいたします。	配置については A 案を採用します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画	B
7	A 案に反対します。 （理由 1）第 2 公園に、多目的球技場に設置する場合、さらなる駐車場不足が容易に想定される。現有施設（サッカー場、野球場、双輪場）のいずれかの利用時でも、ピーク時には第 2 公園駐車場及び多目的広場（バスケットボール等含む）が車で満杯になり、第 2 公園内空き地内に車が溢れている状況ですので、スーパーボールパーク基本計画で、第 2 公園内の駐車場スペース等に多目的球技場を新設し、かつ野球場やサッカー場の同時開催時に、その収容人員を増加させると、「深刻な駐車場不足」が容易に想定され、公園内に住宅がある住民の一人として、住民が共有する私道に侵入してくる車（第 2 公園駐車と間違い）が溢れ、近隣道路（県道大宮岩槻線及び第 1 産業道路）の大渋滞が容易に想定される。現状の第 1 産業道路、県道大宮岩槻線（現在部分拡幅工事中）の状況からみて、第 2 公園の駐車スペースを削減する案には反対。 （理由 2）見沼田圃の保全・活用・創造の基本方針（土地利用の基準）に基づきこのエリアには新設しない （理由 3）さいたま市のハザードマップによれば、第 2 公園は、遊水池を除けば、その殆どのエリアが洪水の浸水区域が 0.5 ～ 3 m 以	配置については A 案を採用します。 駐車場は、公園周辺の道路の状況や施設の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 第二公園への施設整備にあたっては、周辺への浸水リスクを高めないう雨水流出対策を行います。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画、（8）防災計画	B

	下となっており、建物新設に不適。		
8	・再整備に伴い地域が活性化されることは望ましいと思います。 ・その再整備に当たり、自然、動植物の生態や保護の専門家や有識者、又毎日公園を利用している人達の声と知識を取り入れて頂き、動植物、鳥類たちの生きる環境を決して壊さないように、保護し、より多くの木々や動植物が人間と共に共存共栄してゆける公園になることを強く願います。 ・工事中もできるだけ動物、鳥類たちの生活を大事にし保護して下さい。 ・動物園の再整備についても検討されていることを利しました。どのようなかたちになるにしても、プロスポーツ（ナイター時の光もふくめ）の光、音の大きさに動物達がおびやかされることがないように配置、建築をご配慮ください。（現在は、ナイター時の光と音で動物たちが怖がっていてかわいそうです） ・芝川沿いの道が抜け道になっており、車にひかれた水生生物、田圃などに住む爬虫類や両生類達の死がいが夏にかけて大変多くなります。 ・再整備にあたり、道路渋滞の改善も考え、道路の新設も考えられていると聞きました。川沿いなどの田舎道をスピードを出して走行し抜け道にされることがなくなるような、人間、車にとっても、動物にとっても良くなるような街になることを望みます。 本当にたくさんのことが調整される必要のある大変な事業だと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。	今後、小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設や規模等について今後検討します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 3. 基本計画（9）交通計画 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	B
9	多目的競技場および野球場については、昨今の気候（猛暑・ゲリラ豪雨など）を考慮し屋内型の全天候に対応する施設してほしい。 多目的競技場は、コンサートやイベントなどに対応できるアリーナ	野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 多目的競技場の整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今	A

	にしてほしい。	後検討します。	
		4. 個別施設の方針（1）競技施設	
10	いつも賑わうということは、いつも混雑・混乱することでもあります。歩行者の危険な道路横断、立ち入り禁止区域への侵入、駐車場出入口の混雑・事故、近隣道路の渋滞、トイレ不足、警備員配置のみでの限界、駅前の混乱、住民からの苦情・嫌がらせなど多くのトラブルが頻発、殺到します。 エリア全体の設計に熟慮を重ねて欲しい。 駐車場の機械による自動化は必須です。	来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 駐車場は、公園周辺の道路の状況や施設の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 駐車場の自動化については、御意見として承ります。 3. 基本計画（9）交通計画	C
11	大規模駐車場出入口が交通量の多い道路に面していると、誘導員らの人力での出入安全確保は数的に不可能になってくると思います。 駐車場出入口は右折出入禁止にし、信号機が上手く設置しており、交通量が途切れて少ない脇道に設置するのが理想です。	駐車場の構造については、御意見として承ります。 3. 基本計画（9）交通計画	C
12	・A案を基本計画（エリア全体）とする方が望ましいと思います。（大宮双輪場を多目的競技施設として大宮第二公園に移転新築） ・B案は防災の観点（災害拠点整備の面）からA案に劣ると考えます。 ・大宮スーパー・ボールパーク計画の中心となる県営野球場を最優先で現在の大宮双輪場の位置に新築整備し周辺に緑の広場、賑わい施設を新たに整備することで試合のない日も楽しめる公園として生まれ変わることが期待されます。 ・県営野球場を最優先に整備することの理由として右翼席が不整形でプロ野球公認規格に合致しておらずかつ老朽化が著しくプレーヤー、観客双方の利用環境向上が必要であると考えます。 ・埼玉西武ライオンズの公式戦の試合数増及びセリーグ公式戦も開催可能な収容 30,000 人規模の本格的な野球場を官民連携手法で再整備してほしい。	配置についてはA案を採用します。 野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設 5. 事業の進め方（1）事業範囲・事業手法等	B

	・大宮双輪場は県の２場体制のメリットを生かし既存解体、大宮第二公園に整備中は西武園競輪場を最大限活用することが可能と考えます。 ・大宮第二公園に多目的競技施設（競輪開催も可能）及び隣接した緑の広場、賑わい施設を新たに整備し第三公園までも含めた賑わい向上が期待できると考えます。		
1 3	・ A案が良いです。 理由は、第一公園は、全体的に暗い感じがしているため、オープンスペース（空間）を作り、そこに芝生広場、カフェなどの商業施設を作ることです少しでも明るくした方が良く感じています。 ・ 課題解決をした野球場や南北方向のサッカー場を新設して、会議室やワーキングスペース、遊戯施設や託児施設、ボルダリング等ができる屋内空間を持つスタジアムにすることで、防災も含めた多機能的な公園になると感じます。 ・ 競輪場は、私自身大宮北中学校出身でしたので、校門を出たところにあることに疑問がありましたので、第２公園に設置するのは非常に良いと感じます。競輪場→野球場→サッカー場の順に段階的に建築することもできるようになる気がします。 ・ 小動物園、アウトドア機能等は、博物館横の百年の森などに計画するのもいいのではないかと。 ・ 大宮に関係ができたレッドブル社の力や知見、協力も得ながら、新しい公園を早めに整備して欲しいと願っています。 ・ 基本計画が出て、具体性が増していることに安心しました。クラウドファンディング、ふるさと納税等があれば協力もしたいです。期待と応援をしております。	配置についてはA案を採用します。 野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念があることから、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 その他については、御意見として承ります。 3．基本計画（４）ゾーニング及び動線計画 4．個別施設の方針（２）競技施設以外の施設	B
1 4	A案が良いと思います。 第一公園側にオープンスペースを設けることで、より賑わいを創出	配置についてはA案を採用します。 駐車場は、公園周辺の道路の状況や施設の状況を踏まえ、適切な台	B

	できると思います。ただし、第二公園に多目的競技場を建設することにより、駐車場の確保が課題と考えます。 ・公園内の植栽の保存、伐採について、工事着手後のトラブルを避けるために、計画の段階で県としての方針を明確にしていきたい。 ・工事中における公園利用者の安全確保について、県としても最大限配慮してもらいたい。 ・過度に収益確保を重視した公園にならないよう、官民のバランスをとった計画にしてもらいたい。 ・スーパーボールパーク構想として公式野球場を中核施設として考えるなら附帯施設としてサブグラウンド（軟式野球場１面、もしくはソフトボールの公式戦が可能な広さの少年野球場２～４面）を第一公園内に設置して欲しい。	数を確保します。 公園内の植栽の保存、伐採については、今後、エリアごとに植栽計画を検討します。 ３．基本計画（４）ゾーニング及び動線計画、（６）植栽計画、（９）交通計画 ５．事業の進め方（１）事業範囲・事業手法等	
15	関西の万博でも不評になっていますが、人流・交通トラブルを最少にできなければ、行くのも居るのも不快なトラブル製造施設になってしまいます。 周辺道路・通路・案内標示・バス停・駐車場出入り口の機械化・駐車場内標示・車両転回のできる円形ロータリー・信号機・日差し、雨避けのできる大規模休憩スペースの整備を入念に行って欲しい。 駐車場は自動有料化できれば、施設整備も進み、公共交通機関へ人が流れ、混雑が解消されそう。	来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 公共交通機関等の利用促進のため、大宮駅や大宮公園駅から案内（サイン等）の充実等を図ります。 駐車場の自動有料化については、御意見として承ります。 ３．基本計画（２）整備方針、（９）交通計画	C
16	A案に賛成です。 現在の大宮公園は狭い範囲に施設が密集していて歩きにくくゆとりある歩行空間や過ごしたくなる広いスペースが少ない。 バザーやイベントなど開催して欲しい。 カフェやテイクアウト専門店があれば公園で過ごしやすい。 第一公園に施設が集中してしまっている。 第二公園に多目的競技場を設置して空間を広く活用して欲しい。	配置についてはA案を採用します。 飲食店等の新規導入施設・機能については、今後検討します。 第一公園と第二公園とのアクセスが向上する動線を整備します。 ３．基本計画（４）ゾーニング及び動線計画 ４．個別施設の方針（２）競技施設以外の施設	B

	施設が分散できればイベントが重なっても混雑が緩和される。 建物が密集していない広い空間は災害時に安心感がある。 第一公園と第二公園の間には距離があり徒歩での移動に難がある。 歩行者や自転車、次世代モビリティの移動にも配慮して整備して欲しい。		
17	【1 交通対策（自動車）】 ①球技場の規模が拡大した場合、イベント開催時にはこれまで以上に近隣道路が渋滞することが懸念される。どの程度の来場者数の増加を想定しているのか具体的な数字を示していただきたい。また、それに対応する十分な道路整備は行われるのかご教示いただきたい。 ②来場者の増加に備えた道路の拡幅なども先手を打って対策すべきであり、「道路管理者との連携を図る」(p. 54) ことに留まらず、より踏み込んだ記載とすべき。例えば産業道路堀の内 2 工区の早期事業化についても、さいたま市と調整を図り、本計画に記載すべきではないか。 ③仮に道路拡幅が困難な場合であっても、公園敷地内に駐車場待機の車路を設けるなど既存の公有地を活用した渋滞対策についても、本計画に記載すべきではないか。 ④渋滞対策として、水泳場北側の東武野田線の踏切についても改良が必要と考えることから、踏切の改良について鉄道事業者と連携を図ることとし、本計画に記載すべきではないか。 ⑤「来園者の安全性の向上」(p. 54) について、公園を利用しない地域住民の安全性についても配慮すべきであり、「来園者や周辺住民の安全性の向上」などと修正してはどうか。 ⑥A 案 B 案ともに駐車場敷地が減少することが見込まれるが、近隣道路の渋滞や路上駐車を避けるため、十分な駐車場を確保すべきである。その際、多目的競技場の地下に駐車場を設けるなど現状の樹木	本計画は、エリア全体の整備コンセプトやゾーニング、賑わいエリアや各競技施設の基本的な方針等を示すものです。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。また、公共交通事業者との連携も図ってまいります。 公共交通機関等の利用促進のため、大宮駅や大宮公園駅から案内（サイン等）の充実等を図ります。 駐車場は、公園周辺の道路の状況や施設の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。また、駐輪場は、公園の利用状況を踏まえ検討します。 配置については A 案を採用します。 野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 双輪場については、大宮公園の主要施設に位置付けられており、これらを含むエリアを整備することとしています。整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 大宮のまちづくりについては、本計画の実現に向けて、さいたま市関係部局等との情報共有と連携を強化していくとともに、街づくり団体や地域の商工会などと意見交換を進めていくこととしています。 また、ミュージアムビレッジ大宮公園の施設は 10 施設です。地図	B

の伐採は最小限とするよう配慮すべきである。このことについて本計画に記載すべきではないか。 【2 交通対策（公共交通）】 ①大宮駅から大宮公園に向かう路線バスは本数が少なく、ともすれば廃止されてしまう懸念があることから、本計画についてバス事業者の説明するとともに、バス路線の維持及び将来的な拡充についても働きかけるべきと考える。ついては、本計画にバス事業者との連携についても記載すべきではないか。 ②p. 31 記載のとおり駅から遠く、主たる来園手段が自家用車となっている。自家用車による来園者を減らすため、本計画に併せて東武大宮駅の改良を進め、大宮公園駅からの来園者数を増すべきと考える。このため、大宮駅の乗り換え利便性向上について、本計画に盛り込むべきではないか。 ③大宮駅から案内（サイン等）の充実を図る（p. 54）とされているが、公共交通機関の利用を促進するため、大宮公園駅からの案内についても充実を図るべきではないか。 【3 交通対策（歩行者）】 ①周辺道路環境の向上策（p. 54）の一環として、参道交番前の交差点及び氷川神社入口交差点について、スクランブル交差点とし、歩行環境を向上させるべき。 ②大宮公園駅の入口（大宮公園北側のエントランス空間）について、道路形状が複雑で交通事故の原因となりかねないことから、さいたま市立大宮北中学校の敷地を活用して安全な道路構造とすることで、住民も利用者也安心できる環境を整備すべきと考える。A 案及び B 案のエントランス空間を大宮北中学校敷地を含めたものにするるとともに、さいたま市教育委員会との協議について計画に記載することはできないか。	内の表示を以下のとおり修正します。 大宮公園（第一公園）→大宮公園事務所 大宮公園（第二公園）→大宮第二公園管理事務所 大宮公園（第三公園）は削除します 1. 目的と背景（1）目的 3. 基本計画（9）交通計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設 5. 事業の進め方（4）計画の実現に向けて（課題の整理等）	
--	--	--

	③大宮駅から氷川参道を通して大宮公園に向かう場合、神社境内を通過するか、歩道のない道を通らなければいけない。静謐な神社の環境を維持するとともに、歩行者の安全を確保するためにも、氷川神社三の鳥居前から大宮公園事務所までの区間について、歩道を整備すべきと考える。計画に具体的に記載するか、計画の実行段階において特段の配慮をお願いしたい。特に正月三が日などは車道に歩行者がはみ出して危険な状態である。 【4 建築コスト等】 ①建築費の高騰等により各地で公共工事の不調が相次いでいることから、本計画についても実現可能性に疑問がある。より優先度の高いものから順次整備していく方針とし、概算事業費（p. 64）の項目などに記載してはどうか。 ②競輪施設については、ギャンブル依存症に繋がるといった懸念があるため、廃止する方向で検討すべきと考える。仮に建設する場合であっても、他の整備項目と比べ優先順位を低く設定すべきであり、氷川神社の社叢林であった第一公園内での整備は回避すべきではないか。 ③県の財源不足により計画が頓挫することのないよう、県として財源の確保に努めていくことを計画に記載すべきではないか。例えば、森林化環境譲与税基金や彩の国みどりの基金の活用はできないか。また、その旨を本計画に記載することはできないか。 ④民間企業の投資を呼び込むよう p. 65 記載のとおり、民間活力を最大限引き出せる事業として検討を進めていただきたい。特にレッドブル社については、県としても積極的に協議を行なってはどうか。 【5 野球場及びサッカー場】 ①野球場について、近隣にさいたま市営大宮球場があること、プロ野球球団の本拠地ではないことから、過剰な公共投資となり二重行政		
--	--	--	--

	との批判を受けることにならないよう、p. 65 記載のとおりさいたま市との連携を強化していただくとともに、プロ野球の開催について（株）西武ライオンズと協定を締結するなど、稼働率を向上させる取組を並行して実施すべきではないか。仮に協定締結等が難しい場合、建設を見送ることも排除しないようにすべきではないか。 ②「新設する野球場には、現在の大宮公園管理事務所の機能の導入を検討」（p. 55）するとのことだが、（公財）埼玉県公園緑地協会の事務所についても同様にしてはどうか。 ③サッカー場について、大宮公園で最もネームバリューのある施設であること等を踏まえ、大宮公園全体の価値を向上させるべく、県としても積極的に関与していくべきではないか。「さいたま市が RB 大宮アルディージャ等と連携し整備の方向性等を今後検討します」（p. 56）を「さいたま市が県及び RB 大宮アルディージャ等と連携し（略）」などとすべきではないか。 【6 大宮公園ランドデザインとの関係性】 ① 大宮公園ランドデザインの将来像の実現に向けたゾーニングにおいては、文化の森（歴史と民俗の博物館周辺）にサービス拠点（料亭、茶屋等）が記載されており、本計画エリア（ランドデザインにおけるレクリエーションスポーツの広場、スポーツの広場）においては飲食関係の記載はない。一方、本計画の新規導入施設の検討案（p. 58～）には飲食施設が例示されている。飲食施設の整備には賛成だが、本計画の検討が先行するあまり、アンバランスな施設立地となることのないよう、大宮公園全体のバランスを考慮して導入施設の検討を進めていただきたい。 ② 大宮公園ランドデザインの将来像の実現に向けたゾーニングにおいては、現在の双輪場の位置に「地形を生かした水の流れ」と記載されている。一方、本計画案のゾーニング案や「地形の起伏の活		
--	---	--	--

	用」(p. 45)において同様の記載はないが、どのように考えているのか。ランドデザインの考えを本計画にも反映させるべきではないか。 【7 その他】 ①試合開催時には自転車が通路にあふれている状況であるため、駐輪場の整備についても記載いただきたい。 ②公園周辺の状況 (p. 29) の主な文化・スポーツ関連施設として、氷川の杜文化館 (さいたま市文化芸術都市創造計画において、伝統文化施設として位置づけられている。) についても追記してはどうか。 (なお、本文には「これらの 10 施設」とあるが、地図上には 11 施設が記載されている) ③第一公園と第二公園との回遊性を確保し、公園全体の価値を高めるための動線の整備 (p. 49 ほか) について、用地が限られている中、どのように整備することが考えられるか、方策の案について計画に記載することはできないか。 ④氷川神社の社叢林であったこと、近年の酷暑を踏まえ、樹木による緑陰の形成については特に配慮いただきたい。また、単に公園内の環境保全という観点のみならず、都市全体の緑被率の確保という観点についても考慮いただきたい。 ⑤「日中・夜間を通じて安全安心で快適に公園で過ごせるように、サイン・案内板、トイレ、休憩施設、照明等のインフラ整備を行います。」(p. 45) とあるが、いわゆる若者のたまり場とならないように配慮いただきたい。		
18	ノエビア S 神戸的な開閉屋根スタジアムが必須だと感じます。根拠としては、さいたま市は雷雨直撃率が高く、レッズやアルディージャもそれで苦労しているため。雨天順延、中断回数は J リーグトップクラスです。市や市周辺の人口、人口密度を考慮すると、最低でも 24,000	サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 4. 個別施設の方針 (1) 競技施設	C

	人くらいは用意しておきたいところ。他はバスケットもできるように可動式システムも導入できるとなおさらです。 それならば、与野公園にアリーナを建てる必要もなくなるので、反対している周辺住民も大喜びでしょう。いかがでしょうか？		
19	大宮公園は1番近い公園なので、現住所になる前からよく利用させていただいています。 以前より公園内に飲食店があると良いなと思っていました。現状、園内にレトロで雰囲気のある飲食店はありますが、女性1人や、子連れでは、少々立ち入りにくいと感じています。新しくリニューアルされるのであれば、オシャレで素敵な空間、ベビーカーでも入れるようなバリアフリーな施設であることを期待したいです。また、毎日でも通えそうな手頃な価格帯のカフェがあるといいなと思います。池があり、桜の木があり、紅葉も楽しめる素敵な空間なので、特に第一公園内に希望します。 大宮公園がこんな公園だったらいいなと、観光しながら思った公園が2つあります。まず、福岡市にある大濠公園は、池の周りに休憩できるおしゃれなカフェや雑貨屋があり、何も無い日の散歩も楽しめそうだなと思いました。2つ目、愛知県にある鶴舞公園も、歴史ある公園ですが、花壇のスペースがあり、自然を楽しめるとともに、おしゃれなカフェやレストランが作られ、リニューアルしており、こちらもとても素敵な公園でした。 芝生のエリアも作られる候補ということだったので、南池袋公園のように、おしゃれな飲食店が併設されていて、ピクニックが手軽にできるような空間であると、素敵だなと思います。夏場は木陰がないと利用しにくいので、近くにお店があると店内でも涼めて良いと思います。 児童遊園地、小動物園は日頃からよくお世話になっています。イベ	飲食店等の新規導入施設・機能については、今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。また、公共交通事業者との連携も図ってまいります。 公共交通機関等の利用促進のため、大宮駅や大宮公園駅から案内（サイン等）の充実等を図ります。 その他については、御意見として承ります。 3. 基本計画（9）交通計画 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	B

	ント時や土日は大変人気で混雑していると感じています。遊具も幅広い年齢向けのものが設置されていて、いいなと思っています。ただ、遊園地場所に室内遊びができるような施設が新設されるのであれば、三橋総合公園のように、遊具が広い範囲に点在していたり、幅広い年齢の子供が楽しめる遊具を公園内のどこかに設置してほしいです。 交通面に関しても、お願いしたいことがあります。アーバンパークライン(旧野田線)第5号踏切では、花見シーズンなどのイベント時に交通量が多くなり、混雑します。とても小さな踏切ですが、周辺道路に一方通行があること、横断した先の道がJR線の源太郎踏切に続く道になっており、車も歩行者も、混雑時の横断がとても大変です。歩行時、子連れだとより、気を使います。道の整備をされている担当は異なると思いますが、試合がない日も楽しめる公園に生まれ変わること、利用者数も増えると思われます。交通面の整備もどうかお願いしたいです。数年前に整備されたJR線の盆栽踏切のように、歩行者用の横断スペースが設けられるといいなと思っています。もしくは立体化など、安全のため、何かしらの手配をお願いしたいです。 また、大宮国体記念会館について、利用されている気配がなく、なにか他に活用されたらいいのになと思っています。こちらも担当範囲外かとは思いますが、公園の駐車場にしたり、別施設にするなど、何か手配していただけると、周辺の雰囲気も大宮公園とともに、より素敵になるのではないかと考えます。 長くなりましたが、さらに素敵な公園になることを願っています。どうぞよろしくお願いいたします。		
20	レジデンシャルスタジアム北側の農地に、開閉式型新スタジアム(23500人くらいの)がいいと思います。競輪場を廃止させるのはちょっともったいないので。	配置についてはA案を採用します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 双輪場については、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場と	C

		し、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。	
		3. 基本計画（2）整備方針 4. 個別施設の方針（1）競技施設	
2 1	新スタジアムと行きたいのであれば（原文ママ）、悪天候対策としてノエスタ神戸系のやつを建ててもらいたいです。収容人数は25,000前後で。NACK5スタジアムは小さすぎるという意見はよく聞かれますよね。	サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 4. 個別施設の方針（1）競技施設	C
2 2	現双輪場→バスケもできる開閉屋根付きの球技場 新双輪場→第二公園の左側 or レジデンシャルスタジアム北の農地 これがベストなんじゃないだろうか。 与野中央公園にアリーナ建設の必要性はなくなるのでメリットは大きいと思います。与野在住はほとんど反対してますから。	双輪場については、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 配置についてはA案を採用します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設	B
2 3	大宮公園内にサッカー、ラグビー、バスケ、コンサートが可能な開閉式ドームを建てましょう。与野中央公園に新アリーナを建設するくらいならこっちだと思う。双輪場はサイデン化学アリーナ南の農地にっていうのは難しいものなんではなかうか。	サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 双輪場については、大宮公園の主要施設に位置付けられており、これらを含むエリアを整備することとしています。整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設	C
2 4	第二公園への競輪場移設案に反対します 私は、現在第一公園にある競輪場を競技場として第二公園へ移設す	配置についてはA案を採用します。 第二公園への施設整備にあたっては、周辺への浸水リスクを高めな	B

る案に強く反対いたします。その理由は主に以下に集約されます。 1. 第二公園は遊水池を含む治水施設であり、防災上の重要な役割を果たしています 大宮第二公園の敷地には、大雨時に一時的に雨水を貯留する「遊水池」が広く設けられており、これは周辺地域の浸水被害を軽減する上で極めて重要な役割を担っています。さいたま市が公開している洪水ハザードマップでも、当該地域は浸水リスクが高いエリアとして示されています。 このような治水施設を含む場所に大規模な建築物を建設することは、雨水の逃げ場を失わせることになり、周辺住宅地への水害リスクを高める重大な懸念があります。 2. 第二公園の敷地は広くなく、公園機能が失われるおそれがあります 第二公園のうち、遊水池を除いた利用可能な平地部分は限られており、その中に競輪場という大規模な施設とその駐車場を設置すれば、公園としての機能は著しく損なわれます。 現在、多目的広場やバスケットゴールは、子どもや若者の憩いの場・スポーツの場として平日も休日も高い利用率を誇っていますが、特に週末には、駐車車両の増加により多目的広場が事実上「無料の駐車場化」しており、バスケットゴールも閉鎖され、せっかく遊びに来た子どもたちが遊べずに帰る姿を何度も目にしています。 公園は「みんなが使える公共空間」であるべきです。競輪場移設により、ギャンブル施設とその駐車場に敷地を専有されるならば、それはもはや「公園」とは呼べません。 3. ギャンブル施設が子どもたちの集まる場所に隣接することへの深刻な懸念 私は高校時代、大宮公園駅で競輪帰りの来場者から複数回、痴漢被害に遭いました。これは私個人の体験ですが、こうした声は地域で	いよう雨水流出対策を行います。また、多目的競技場を含む各競技施設には、災害時に必要な物資や食料等を保管できるよう検討します。 双輪場については、大宮公園の主要施設に位置付けられており、これらを含むエリアを整備することとしています。整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。また、公共交通事業者との連携も図ってまいります。 公共交通機関等の利用促進のため、大宮駅や大宮公園駅から案内（サイン等）の充実等を図ります。 駐車場は、公園周辺の道路の状況や施設の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 その他については、御意見として承ります。 3. 基本計画（８）防災計画、（９）交通計画 4. 個別施設の方針（１）競技施設、（２）競技施設以外の施設
--	---

	今も続いています。 大宮第二公園は、近隣に保育園や学校も多く、家族連れや子どもが多数訪れる場所です。ギャンブル施設がそのような空間と隣接することは、性犯罪・暴力・違法駐車・ポイ捨て・騒音等の迷惑行為につながりやすく、極めて不適切です 4. 第二公園周辺の道路状況とアクセス面の問題 第一公園は最寄り駅「大宮公園駅」から徒歩圏内で公共交通によるアクセスも良いですが、大宮第二公園は最寄り駅から徒歩 20 分程度かかる上に、バス停まで遠く本数も少ない。公共交通でのアクセス性は第一公園に比べて明らかに劣ります。 第二公園は現状でも周辺道路は狭く、朝夕の交通量が多いため、観客の多くが車で来場するような施設が加われば、深刻な渋滞や排ガス、歩行者との接触事故の危険性が高まります。 5. 駐車場整備とゾーニングの必要性 現在、第一公園の駐車場が有料化されたことや、近くに大規模な宗教施設が建設されたことにより、第二公園利用者外が第二公園の「多目的広場」を無料駐車場として駐車する車両が急増しています。特に週末には早朝から宗教施設利用者の長時間駐車場占有、エンジンのアイドリング放置など騒音・大気汚染が頻発しています。 今回の計画で提案されている「賑わい広場」も、広場と駐車場の区別があいまいで、今後さらに駐車用途が強まり、公園の公共空間としての価値が損なわれる恐れがあります。駐車場は明確にゾーン分けし、有料化とアイドリング禁止を徹底する必要があります。 6. 公園内の安全性と利便性向上を優先すべき ・ 車道と歩道の完全分離：県道 2 号線側（ちびっこ広場の前）駐車場と産業道路側（梅林側）駐車場）を公園内道路で繋げて通行可能にすることで公園内を高速で走る車が現れ非常に危険になっていま		
--	---	--	--

	す。また、それにより公園内の道路に隣接する歩道や公園の植え込みに乗り上げて駐車する車両も発生するため、歩行者や自然環境への影響が深刻です。 ・ バスケットゴールの増設：平日・休日ともに利用者が多く、常に順番待ちが発生しています。バスケットゴールを増設することでより多くの子どもたちが利用できるようにすべきです。 ・ 街灯の増設と防犯カメラの設置：夜間、公園内の歩道の暗さが防犯上問題であり、実際にゴミの不法投棄や自動販売機の破壊、バイクの騒音など迷惑行為が頻発しています。 ・ 野球場周辺での喫煙の禁止徹底：特に野球チーム関係者による野球練習場の前の私道での喫煙が常態化しており、近隣住民の健康に影響を及ぼしています。 7. 結論 第一公園での無観客開催の検討を コロナ禍以降、多くの競輪場が無観客開催へ移行したことをキッカケに現在は競輪はオンライン販売が主流となっており、無観客での開催が十分に可能です。JKA の報告によれば、競輪売上の大部分（※注記 1）はネット販売によるものであり、来場者がいなくても運営は十分可能です。 地域住民の安心・環境への配慮・公園機能の維持を両立させるならば、第一公園に現行の施設を維持し、無観客での開催に転換するという選択肢が最も現実的です。 第二公園は、地域住民にとって貴重な自然と遊びの空間です。そこに競輪場というギャンブル施設を移設することは、子どもから高齢者まで幅広い市民が安心して利用できる公園のあり方に反します。住民の声を軽視せず、安全・快適な公共空間の維持に向けた議論を求めます。 ※注記 1：2022 年度の競輪全体売上額は 1 兆 908 億円でしたが、そ	
--	---	--

	のうち電話・インターネット投票による売上は 8,551 億円を占め、売上全体の約 80%を占めています。本場開催（会場窓口）での売上はわずか 148 億円（約 2%）にとどまり、オンライン販売が事業の基盤となっていることが明確です。 2023/12/5 参議院常任委員会調査室・特別調査室より		
25	第1公園の右側はすべて整備しなおす方がいいのかも。天候によるトラブル回避のためにも神戸のような開閉式スタジアム、縮小化した双輪場、野球場と並べて。 B案を支持します。	サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 配置についてはA案を採用します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設	C
26	アルディージャを買い取ったレッドブル社は、規模大きめのスタジアムを欲しがっているように思うが、これはレジデンシャルスタジアム北の農地でいいんじゃないでしょうか。B案は大人気だけど、スピードを重視しないとね。	サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 配置についてはA案を採用します。 3. 基本計画（2）整備方針、（4）ゾーニング及び動線計画	C
27	ゾーニング及び動線計画からすると、B案の方が自然的ですね。A案は第2公園駐車場の場所に双輪場なんだろうけど、そこは高電圧の電線が通ってるので人を多数入れるような競技施設の建設はリスクありすぎです。競輪場のところにサッカーやバスケットが存分にできる開閉アリーナを入れてみたくなるが。	配置についてはA案を採用します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画	C
28	2万2千人くらいのアーチ状の開閉式アリーナ（サッカーやバスケットが可能）。これを双輪場の位置かレジデンシャルスタジアム北の農地に建てられるとありがたい。	サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 配置についてはA案を採用します。 3. 基本計画（2）整備方針 4. 個別施設の方針（1）競技施設	B

29	第一公園の賑わい空間が広く確保できるA案が良いと思いました。	配置についてはA案を採用します。	B
30	1. 双輪場の建設には絶対反対です。多目的競技場と名を変えて建設を計画されているようですが、結局はギャンブル施設であり、子供が多く来園する大宮公園にある必要はありません。県内には他にも一つ双輪場がありますし、競輪のある時に来園される方は中年以降の男の方にはほぼ限定されているように見受けられます。なぜ膨大な税金を投入し、建設しなければならないのか理解できません。税金が見込まれると計画案には書かれていますが、建設費を取り戻すには相当な年月が必要のはずです。そのことが、計画案には書かれていません。また多目的競技場であっても、既にほかにあるのに大宮公園に集中させる必要があるとも思えません。 2. 双輪場がどうしても必要だということであっても、第2公園への移設は反対です。第2公園の駐車場は、臨時駐車場と記載されましたが、実際には土日は満車で、駐車場待ちの車も多数見受けられます。氷川神社への参拝客も利用しています。「試合がない日にも楽しめる公園」をうたっていますが、子供連れの多くが車で来園するので、駐車場は必須です。駐車場を極端に少なくする第2公園への移設は、来園者の減少に繋がり、近隣道路の渋滞も間違いなく起きます。第2公園の調整池の周囲は休日には家族連れが多く、憩いの場になっています。そのすぐ近くに、ギャンブル施設を設置するのは良いとは思えません。双輪場を移設し、工事中も競輪を開催出来るように、興行の休場期間がないようにすることが目的のように思えます。 3. A案、B案とそれぞれもっともらしいことが書かれていますが、A案ばかりを推進しているように読めます。A案の方がB案よりも劣	3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 双輪場については、大宮公園の主要施設に位置付けられており、これらを含むエリアを整備することとしています。整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 配置についてはA案を採用します。 駐車場については、公園周辺の道路の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。また、公共交通事業者との連携も図ってまいります。 その他については、御意見として承ります。 3. 基本計画（2）整備方針、（4）ゾーニング及び動線計画、（9）交通計画	B

	る点(建設費用の増大、子供への影響、駐車場の減少、道路渋滞)は隠されています。スーパーボールパークよりも、インフラ整備(上下水道等)にもっと税金を投入してもらいたいです。八潮市の事故処理もまだ終わっていないのです。健全な県政を求めます。		
31	近年頻発している甚大な風水害に加え、発災が予見される首都圏直下型大地震等への危機管理の観点から、指定緊急避難場所および災害応急対策拠点である大宮公園の防災機能の強化(大規模かつ長期の停電時の電源確保)の必要性は高まっています。また同時に、カーボンニュートラル社会の実現を政府のみならず埼玉県および県下基礎自治体が政策目標として掲げる等、脱炭素化に向けた動きも加速しています。エネルギー事業者である当社は、「より強靱な都市機能」と「CO2 ネット・ゼロの未来」実現に貢献し、埼玉県の皆さまと協働しながら公益事業者としての役割を果たして参りたいと考えております。 こうした認識の下、「大宮スーパー・ボールパーク基本計画(案)」にある「試合がある日もない日も楽しめる公園」のコンセプトに賛同する立場から計画を補強・充実させる観点で以下について意見書を提出させていただきます。 3. 基本計画 下記について、賛同すると共に追記提案をさせていただきます。(下線が追記箇所) ・P45 (2) 設備設計 ■防災力の向上 ●指定緊急避難場所等として広場や災害活動拠点としての <u>災害対応に必要な不可欠な機能の充実・強化の観点から、強靱な中圧供給によるコージェネレーション等の自立分散型機器の導入による電源の多重化を図るとともに、</u>エントランスの整備、動線の強化及び地域との連携により、地域の防災力を向上します。 ・P52 (7) 環境配慮計画 ■全エリア共通 ●カーボンニュートラル社会の実現に向け、省エネルギー、自然再	本計画は、エリア全体の整備コンセプトやゾーニング、賑わいエリアや各競技施設の基本的な方針等を示すものです。 各施設の仕様などの詳細は、今後検討します。 1. 目的と背景 (1) 目的 4. 個別施設の方針 (1) 競技施設、(2) 競技施設以外の施設	C

	生エネルギー設備・システムなどの導入を検討するとともに、RNG ・ e methane 等のガス自体の脱炭素化を見据えたうえで、現時点で利用可能な J クレジットを活用したカーボンオフセットされた電力や都市ガスを検討します。 ・ P 5 3 （８）防災計画 ■全エリア共通 ●指定緊急避難場所や災害応急対策活動拠点として防災機能（非常用発電、耐震性貯水槽・井戸など）を確保するとともに、<u>平時から電気と熱を活用できる高効率なコジェネレーションシステムの導入を検討するとともに</u>エリア全体でのバリアフリー、ユニバーサルデザインを高め、誰もが安全安心で快適に利用できる公園として整備します。 <理由> ・ 耐震性が高く大規模災害発生時においても供給継続の蓋然性が高い中圧導管による自立分散型電源であるガスコージェネレーションシステム導入はエネルギー源の多重化の観点で自治体の危機対応力向上、災害応急対策活動拠点としての機能 強化につながるものであることから、ご提案いたします。 ・ 「第7次エネルギー基本計画（令和 6 年 12 月 17 日閣議決定）」において、「Jークレジット制度は、信頼性・質の高いクレジット制度として認知されており、2050 年ネット・ゼロの実現を目指す上でも必要な制度である。（中略）今後も、国内の多様な主体による省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用、水稲作の水管理等による排出削減対策及び適切な森林管理や工学的プロセスによるネガティブエミッション技術等による吸収源対策を引き続き積極的に推進していくため、自主行動計画の目標達成を含む排出量のカーボン・オフ セットや財・サービスの高付加価値化等に活用できるクレジットを認証する Jークレジット制度の更なる活性化を図る」と記載されています。また、2050 年を目標とするカーボンニュートラル社会 においても電		
--	--	--	--

	化困難な熱需要の存在が想定されることに加えて、エネルギーの多重化・分散化の観点から、将来においてもガスに対するニーズは残るものと考えています。そうした中、ガス自体の脱炭素化技術として現在開発中の e methane（合成メタン）に加え、既に米国を中心に市場取引されている RNG（再生可能ガス）の日本市場導入を見据えて埼玉県が施策を展開することは、県下の市町村のみならず県内民間企業・県民の皆さんの経済活動・生活利便性を高めることにつながるものであるためご提案いたします。		
3 2	私は B 案寄りですね 与野中央公園のアリーナ建設は取りやめて、第 1 公園北側に悪天候も気にせず快適にスポーツイベントがやれるように（主にサッカーとバスケ）、開閉式アリーナを建てましょう。 小型動物園と児童遊園地は第 2 公園に動かして緑と触れ合う場にするのがしっくりきます。 第 2 公園の駐車場は地下式にしてみるのもアリなのでは？ ※1 枚目の URL は、上から順にベスト電器スタジアム、別府競輪場、ひたちなか市民球場を並べてみました。	配置については A 案を採用します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念があることから、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 駐車場の構造については、御意見として承ります。 双輪場については、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設、（2）競技施設以外の施設	B
3 3	標記の件について、2 つの案のうち A 案が良いのではと思います。 賑わいエリアにゆとりがあり、それぞれの競技の同時開催、大規模開催にも対応しやすくなると思います。 また同時に、さいたま市と連携して産業道路、およびサッカー場前～氷川参道手前までの道路を拡幅して、安全な車道・歩道を整備され	配置については A 案を採用します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画、（9）交通計画	B

	ることを強く望みます。		
34	複合施設(双輪場)を第二公園に新設することに反対します 【理由1】自然・景観、みどりと水、を謳いながら、今ある緑や景観を損なう「箱物」を増やすことに反対します。市民が求める大宮公園とは、利用目的を限定されない開放された「自然を感じられる空間」です。 【理由2】多目的複合施設と銘打っていますが、どんなに素敵な企画を立て、多額のお金をかけても「ハコモノ施設」は利用者が限定される閉じられた空間です。県民だれもが気軽に自由に訪れ、気ままな時間を過ごせる、真に開かれた憩いの場を減らすことに反対します。 【理由3】渋滞がさらに深刻化するので反対します。今でさえ駐車場が足りず、産業道路だけでなく周辺の脇道までもが渋滞する状態なのに、今ある駐車場を潰して人を呼び込む施設を増やすのは無計画が過ぎます。人を呼び込む計画を建てるのは産業道路の車線を増やすなどして「渋滞解消が実現できてから」にしたい。 【理由4】サッカーや野球は家族で楽しめ、健全な青少年育成にも役立つので施設改修に賛成できますが、競輪ありきの施設を新設することには反対です。他県でも競輪場のある地域は治安が良くないことは周知の事実です。 また、競輪(ギャンブル)人口は減少傾向にあり、県内にはすでに西武園競技場があるのだからむしろ不要ではないかと。 【理由5】競輪の収益は埼玉県にはほぼ入らないそうですね。それなのに多額の県民の税金を投入するのは納得できません。資料では見つけられませんが、「複合施設(競輪場)新設した時と現在の競輪場を改修したとき」の予算金額と、それぞれの経済効果のデー	配置についてはA案を採用します。 双輪場については、大宮公園の主要施設に位置付けられており、これらを含むエリアを整備することとしています。整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 駐車場については、公園周辺の道路の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 その他については、御意見として承ります。 3. 基本計画(1)整備コンセプト、(2)整備方針、(4)ゾーニング及び動線計画、(9)交通計画 4. 個別施設の方針(2)競技施設以外の施設	B

	タをわかりやすく提示してください。 【理由6】八潮の地盤空洞化事故で顕著になったように、インフラ設備の老朽化は県民の命と生活基盤の危機です。 担当のかたに質問しましたら「担当部所が違う、予算の出どころが違うので……」などと説明を受けましたが、県民としては、「特例」として行政の壁を超えて、なによりも先にインフラ整備に私たちのお金を使うことを切望します。		
35	・風致地区という特性を活かし、現在の大宮公園以上の緑地空間の創出を希望します。また樹木に囲まれたボールパークの景観イメージを希望します。杉や桜を樹木の健康のために間伐していますが、新しく開けたエリアにおいては植樹のスペースができるものと考えます。既存のボールパークは商業施設としての性格が強く、樹木を伐採し拓けたスペースに商業施設を点在させるものです。大宮公園一帯は緑地の保全を第一の特徴としており、商業を第一優先とする開発をしないことに意義があると考えます。 ・博物館、動物園、遊園地等の既存の施設の現状の維持を希望します。開発を理由に既存の動物園と遊園地を撤去することも検討のうちにあるかもしれません。古くからあるものを壊し最新の設備にすることだけが開発ではありません。レトロは文化であり目新しさでもあります。近年の商業施設、ショッピングモールはどこも同じような設計、テナントが入り、地域特性が感じられにくい構造です。昔からあるものをあえて残すことによって新旧の融合が生まれると思います。 ・ボールパークの開発と主要道路事情の改善を同時並行して行なってください。説明会では現状の施設を一部移設し、それぞれの動員（原文ママ）を拡張する方針と聞きました。現状でも道路の道幅が狭く渋滞が大きな問題になっている中で、道路を改善せずに動員数を増	緑地空間については、魅力的な四季の風景を創出するとともに、みどりが有する多様な機能を積極的に活用します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 配置についてはA案を採用します。 3. 基本計画（2）整備方針、（4）ゾーニング及び動線計画、（6）植栽計画、（9）交通計画 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	B

	やしても地域の混乱を招きます。折角の動員数増もインフラの整備不足ではその機能を十分に果たせないと考えます。 ・野球場、サッカー場、競輪場の移設については、大宮公園の野球場を第二公園（レジデンシャルスタジアム）への移設を希望します。レジデンシャルスタジアムを拡張改修することで経費の削減や施設の有効活用ができるのではないのでしょうか。		
3 6	大人、とくに高齢者も楽しめる公園として、緑豊かな公園の中に、良質なレストランあるいは料亭の設置を望みます。散策の折にお茶を飲んだり、友人と食事をしたりできればいいと思います。日比谷公園の松本楼や上野公園の精養軒のような。現在の粗末な店では、景観上も悪く、とても利用する気になりません。	飲食店等の新規導入施設・機能については、今後検討します。 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	A
3 7	P22 ■児童遊園地及び小動物園 小動物園は動物福祉の面で飼育環境の改善が必要となっています。 ・小動物園を第一公園の敷地内に配置してほしい。 ・氷川神社から小さな子どもでも歩いていける距離に配置してほしい。 ・予算の問題があれば、智光山公園のように数百円程度の入場料を設定してもよい。 ・動物福祉の観点から、音が大きい競技場からなるべく遠くに設置してほしい。 小動物園は県内外からの多くの来場者が気軽に訪れることのできる素晴らしい施設です。半世紀以上にわたり、氷川神社のそばで小動物園は運営されてきました。氷川の神様と動物たちのセットで大宮公園であるという認識があります。施設の運営が厳しいのであれば、智光山公園の動物園のように入場料を設定してもよいと思います。 動物福祉の面では大きな音が響く競技場から離れた場所、または防音対策等を講じればよいと思います。競技場自体に防音対策をきちん	今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念があることから、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	B

	と行うのがベストですが。 民間では代替できない小動物園です。絶対に存続をさせてください。		
38	私はB案を支持しますよ。 第1公園は上から2万人収容の屋根開閉式型の球技場、5000人収容の競輪場、25000人収容の野球場の順で動物園や子供が楽しめる遊園地は第2公園に移動しましょう。大型スポーツ施設の近くだと違和感ありまくり。	配置についてはA案を採用します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 各競技施設の仕様などの詳細は、今後検討します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設、（2）競技施設以外の施設	B
39	ボールパークに関してのイメージ画像です。 小規模の遊園地や動物園は第2公園もしくはレジデンシャル球場北の農地に移動した方が見栄えがいいかも。	今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	B
40	現在、多目的グラウンドを作る構想があるようですが、大賛成です。ラグビー、アメフト、ラクロス、ハンドボール、ホッケー等似たような面積のボールゲームが欲しいです。競輪場屋根を人工地盤化し、競輪場は全天候化しその上を多目的グラウンドにしても良いと思います。 全体的に、進行が遅いと思います。民間企業を交えての、具現化を進めるようですが、ロードマップを作成し進行管理をしていただきたい。	各競技施設の仕様等の詳細は、今後検討します。 大宮スーパー・ボールパークの事業スケジュールについては、全体の事業計画を検討し、その後各競技施設の基本計画や事業手法の検討と併せ詳細な事業スケジュールを精査してまいります。 4. 個別施設の方針（1）競技施設 5. 事業の進め方（2）事業スケジュール（案）	B

4 1	・ A 案希望 ・ 課題解決した野球場、サッカー場に公園事務所、室内施設、大宮公園の歴史資料館のような可視化する施設等を併設する ・ 屋内練習場を作り、全天候型の運動スペースの確保 ・ 小動物園を見直し、ふれあいができる等のスペースにし、児童公園と共に、明るくリニューアルする ・ 敷地北側の道路の整備（現北中前、一方通行の通り） ・ 駐車場の確保のために、2,3 階建て程度のスペースと導線の確保 ・ 渋滞緩和の策、産業道路信号の右折信号の設置や第 2 公園側から大和田公園、市営球場方面への導線整備などを検討	配置については A 案を採用します。 野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念があることから、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 駐車場については、公園周辺の道路の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 その他については、御意見として承ります。 3. 基本計画（2）整備方針、（4）ゾーニング及び動線計画、（9）交通計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設、（2）競技施設以外の施設	B
4 2	1. 試合のない日の賑わい創出 ・ 屋根で覆われた屋外ステージやイベント広場の設置 雨天時でもイベント等の開催を可能にするだけでなく、夏の暑さ・熱中症対策にも有効だと思います。 ・ 児童公園エリアの拡充 子供が行きたくて親の手を引き、1 日中走り回れる規模のインクルーシブ公園を設置してはいかがでしょうか？ 県が設置するのですから県内外から子供連れが訪れるだけの規模・クオリティがいいと思います。大宮公園で過ごした経験が「大宮公園＝楽しい思い出」となり、さらにその子供たちにも同じ経験・思い出として受け継がれる、皆が	新規導入施設・機能については、今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 飲食店等の新規導入施設・機能については今後検討します。 第二公園への施設整備にあたっては、周辺への浸水リスクを高めないように雨水流出対策を行います。 駐車場については、公園周辺の道路の状況を踏まえ、適切な台数を確保します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 大宮のまちづくりについては、本計画の実現に向けて、さいたま市	B

	愛する場所にしていきたい。 2. 防災性の向上 ・第二公園の多目的競技場を設ける際は、大雨・洪水時の一時避難の機能を当然持たせるでしょうから、地域の安全性向上に寄与すると思います。ただ既存の駐車場機能を別に設けるのか？などが不明なので、検討の方向を教えてください。 3. 公園都市・大宮のまちづくり 盆栽村や氷川神社を含む大宮公園エリアは、当エリアのアイデンティティを示す貴重な資源を多く有することから、単なる「公園の再整備」にとどまるのではなく、そのアクセスの検討も重要と考えます。 ・歩行者アクセスルートの魅力向上 歩行者のアクセスルートを大宮駅及び大宮公園駅を起点としたときに、それぞれの駅から大宮公園までのルートが「安全」で「楽しい」空間とすることが大宮エリアの魅力向上やエリアの価値向上にも非常に重要と考えます。 ・グリーンスローモビリティの導入 土呂駅～盆栽美術館～盆栽村・漫画会館～大宮公園駅～大宮公園～氷川神社～大宮駅を結ぶグリーンスローモビリティを導入する。これは輸送力を期待するのではなく、大宮公園を核に、周辺に点在する地域資源との一体性や回遊性の向上、子供連れや高齢者、障害のある方などの気軽な足となることと同時に「まちの風景」をアップデートし「公園都市」としての魅力アップや情報発信につながるものと思います。 まちづくりはさいたま市の役割であることは理解していますが、さいたま市と連携し進めていただきたいと思います。	関係部局等との情報共有と連携を強化していくとともに、街づくり団体や地域の商工会などと意見交換を進めていくこととしています。 3. 基本計画（2）整備方針、（8）防災計画 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設 5. 事業の進め方（4）計画の実現に向けて（課題等の整理）	
43	「大宮公園小動物園」の存続を望みます。 県民に愛されている 大宮公園小動物園です。大宮公園小動物園まで	今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規	B

	散歩をし、可愛い動物達を見る事が休日の楽しみです。体と心の健康を 大宮公園小動物園で保っています。地域密着の動物園は住民の宝です。身近な動物園で、命の尊さを学べる県民にとって大切な場所です。大荷物・ベビーカー抱え、子供が動物に関心を持ってくれるか不安の中、お子様連れには入園料が高い、大きな動物園でのデビューはハードルが高いのです。 大宮公園小動物園がきっかけに動物が好きになり、次は大きな動物園へ行く事もできます。大きな動物園への架け橋になります。無料の大宮公園小動物園は 家族連れにとってもかけがえのない場所です。 また、大宮公園小動物園を無くすとなると、動物達は慣れた場所から引っ越しを強られる。それは動物達の体に大きな負担になります。引っ越し中に命をおとす事も有ります。人間の都合で引っ越しをさせるのは県民として、辛いです。 どうか県民から 大宮公園小動物園を奪わないで下さい。	模等について今後検討します。 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	
4 4	1. 野球場の規模に関する内容（基本計画案 P47） ・収容人数（2.5 万～3 万席）規模設定は事業主体の必須要件なのか芝生席を含めた席数なのかご教示ください。 ・収容人数を抑えることで、ボールパーク全体の賑わい創出に寄与できる可能性がある場合、規模の縮小も検討したほうがよいと考えます。 2. サッカー場の基準適合性（基本計画案 P47） ・J リーグスタジアム基準との不適合箇所および必要な仕様を具体的に明示してください。 ・ACL 開催基準との不適合箇所および必要な仕様を具体的に明示してください。 3. スケジュールに関する確認（基本計画案 P64） ・「サッカー場を除く」との記載がありますが、サッカー場に関する検	野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 双輪場については、競輪が開催でき多目的な機能を有する競技場とし、必要な施設規模や仕様等の詳細は、今後検討します。 配置についてはA案を採用します。また、野球場の配置を含めた詳細については、今後検討します。 サッカー場を含めた一体的なボールパークについては、エリア全体の整備コンセプトやゾーニング、賑わいエリアや各競技施設の基本的な方針等を示した本計画に沿って、各競技施設の整備を進めていくこととしています。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。	B

討スケジュールを明示してください。 4. 施設配置に関する内容（基本計画案 P48） ・ B 案における第一公園への 3 施設配置については、限られたスペースでの計画となり、野球場、サッカー場の条件を満たす大きさの施設を配置した場合、現実的に双輪場は 250m バンクでの設計となると思いますが、想定されているバンク規模をお示してください。 ・ 想定される施設規模を考えると、A 案の方が広々とした賑わいエリアを創出でき、また第一公園と第二公園の繋がりも生まれ、ボールパークとしての魅力が高められると考えます。 ・ A 案、B 案ともに球技場エリアのどちらが野球場及びサッカー場かが読み取れません。整備ステップや整備範囲の考え方にもよりますが、施設の営業継続が施設利用者に与える影響は少なくないため、現在の想定があればお示してください。 ・ 『大宮スーパー・ボールパーク構想』とすれば、サッカー場も踏まえた一体的な構想・計画が必要かと存じますが、今後サッカー場含めた一体的なボールパーク構想をどのように考えていくのか、現時点での想定などあればご教示ください。 ・ 駅から比較的距離のある野球場、サッカー場では、試合開催日における来場者の駅～施設間の移動が課題（※例えば、来場者が歩道ではなく車道を歩くなどの交通安全上の課題や近隣住民との共存の課題など）となっているように感じます。現時点でそういった課題に対する施策などあればご教示ください。 5. 駐車場計画に関する内容 ・ 駐車場整備に関する基本的な考え方（配置場所等）について明示してください。 6. 事業手法について（基本計画案 P61-63） ・ PFI (BT0 方式) の運営期間は 15～20 年間が一般的で、20～30 年間は	公共交通機関等の利用促進のため、大宮駅や大宮公園駅から案内（サイン等）の充実等を図ります。 駐車場に関する基本的な考え方については、公園周辺の道路状況を踏まえ適切な台数を確保します。 事業については、今後、各競技施設の基本計画や事業手法と合わせて詳細を精査します。 民間事業者の事業参画の動機付けとしての各種法規制の緩和については、現段階では検討していません。 3. 基本計画（2）整備方針、（4）ゾーニング及び動線計画、（9）交通計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設
--	--

	長いと思います（大規模修繕の取り扱いなどの課題あり）。 ・現時点での想定では、野球場・サッカー場ならびに双輪場ともに単体での事業採算確保が難しい印象もあり、民間事業者の参画も見据えた事業手法を選択する場合は、賑わいエリアなどでの事業性確保が課題になるものと思料します。 ・一方、賑わいエリアにて十分な事業性確保が難しい場合は、民間事業者負担の小さい事業手法を選択しなければならない可能性もあり、今後十分な検討を行なった上での事業手法選択が必要になるものと考えます。 ・民間事業者の事業参画の動機付けとして、都市公園法や風致地区など、各種法規制の緩和についての検討内容があればご教示ください。		
4 5	近隣住民としてコメントさせていただきます。 まず、双輪場につきましては、第 2 公園へ移転し、第 1 公園を広々とさせ、かつ賑わいを創出する施策を期待します。県の歳入を支える重要施設であることは十分理解しておりますが、インターネット販売が主流の昨今、アクセス性は多少落ちても影響は少ないかと存じます。それよりは、大宮駅から利便性の高いエリアの価値を、改めて見直すべきです。 夜、人気がなく、寂しい雰囲気が漂っておりますので、ボート池を中心に飲食店を増やして欲しいです。散歩のついでにお茶が飲めるような飲食店が理想です。（スタバやドトールなど） 子供向けの施設として、小動物園の整備を期待します。他の地域の取組として、モルモットや、ウサギとのふれあい、馬への餌やりなどで、賑わいを創出している施設があります。ビオトープや、子供が安全に水と触れ合えるジャブジャブ池なども良いですね。 大宮公園の今後の発展を、とても楽しみにしていますので、どうぞよろしくお願い致します。	配置についてはA案を採用します。 飲食店等の新規導入施設・機能については今後検討します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設（2）競技施設以外の施設	B

4 6	双輪場を第二公園に移設し、BMX やストリートスポーツなどの複合施設として整備。双輪場跡地にサッカー場を移設し ACLE に対応可能なスタジアムを建設。サッカー場跡地を活用して野球場にライトスタンドを増設し、改修するのが最善の案だと思います。	配置についてはA案を採用します。 双輪場については、競輪が開催でき多目的な機能を有する競技場とし、必要な施設規模や仕様等の詳細は、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 野球場の施設規模や仕様等の詳細については、今後検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設	B
4 7	ゾーニングについては、人の流れ、回遊性の面から A 案が望ましいと思う。 名称だが大宮公園は、良いとして第二公園、第三公園は、如何なものか？ブランディングの面でも名称で価値を下げてしまっていると思う。もっと相応しい名称を募集してみてもどうか？正式名称が無理なら愛称でも良い。 たとえどんなに立派な公園を作っても池の水が汚く濁っていたら台無しである。水質の改善には、新たに雨水や地下水などを利用するか、ろ過装置などを設置しないと難しいと思う。 公園内にお洒落なカフェや高級なレストランがほしい。 視点場とは別に、公園全体の風景や周囲の見沼田んぼ一帯や大宮や新都心のビルまで見渡せる展望台があると良い。周囲に高い建物が無いため見晴らしが良く一番の目玉の施設になると思う。 氷川参道から公園に入る動線が貧弱である。特に氷川神社が閉まる夕方以降は、アクセスしにくい。 移民問題などでいまだかつて無いほどに埼玉のイメージは、悪化しておりこのままでは、いけない。埼玉の将来の為にも大宮公園は、要であり埼玉のイメージアップのためにも是非、素晴らしい公園にしな	配置についてはA案を採用します。 飲食店等の新規導入施設・機能については今後検討します。 来園者の安全性や円滑な交通の確保に向け、道路管理者や交通管理者と連携し、必要な対策を検討します。 その他については、御意見として承ります。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画、（9）交通計画 4. 個別施設の方針（2）競技施設以外の施設	B

	ければならない。		
48	双輪場は取手並にコンパクトにして、第二公園へ移す方がいいのかなと思えてきた。あと小動物園と児童遊園地も。 第一公園は開閉式型球技場（その代わり与野中央公園はそのまま）と新野球場に力を入れましょう。	双輪場については、競輪が開催でき多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 配置についてはA案を採用します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。 児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設、（2）競技施設以外の施設	B
49	スーパーボールパーク双輪場建設の案、絶対反対です。それだけでなく今行われている競輪（ギャンブル）には、地域住民は本当に不快な思いをすることが多々有り、子供たちの教育面においてもやめて欲しい思いです。昼間からギャンブルに来る人達のマナーの悪さもそうです。必要すら感じません。 今、公園は日曜日以外でも子供連れの家族やお年寄りが大勢来て、穏やかに花見をしたり、色々と行事に参加してとてもよい処です。市以外の方にもおどろく程の人気スポットです。 多目的競技場に税金を投入する案、絶対に反対です。税金は市民のお金です。もっと意義のある使い方をして下さい。	双輪場については、大宮公園の主要施設に位置付けられており、これらを含むエリアを整備することとしています。整備にあたっては、競輪開催ができ多目的な利用も可能な競技場とし、必要な施設規模や仕様などの詳細については、今後検討します。 その他については、御意見として承ります。 4. 個別施設の方針（1）競技施設	C
50	B案で。小動物園と児童遊園地も第二公園に移し、第二公園は自然をテーマにしよう。第一公園の北側に開閉式ドーム（サッカー・バスケットを主に）がいいのでは。	配置についてはA案を採用します。 今後は小動物園の場所が賑わいエリアとなり、飼育環境が悪化する懸念がある事から、専門家の意見を聞きながら、園内外への移設、規模等について今後検討します。	B

		児童遊園地に求める機能については、今後検討します。 サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設、（2）競技施設以外の施設	
5 1	浦和レッズの主催試合でも大宮アルディージャの主催試合でも雷雨でゲームが中断したり中止・順延になったりすることが他と比べて多いと感じる。その対策として、開閉式型総合球技場の建設を求めたいですね。 B案がいいんでしょうか？A案は多目的競技場予定地のところは上空に電線が通過しているので問題あると思います。	サッカー場については、施設管理者であるさいたま市に情報提供します。 配置についてはA案を採用します。 3. 基本計画（4）ゾーニング及び動線計画 4. 個別施設の方針（1）競技施設	C